

(1) 空中魔城のおくのヘヤのグランドアイは「怪物デガールはガンマアのためにやつつけられて、今ここへもどつてくる。デガールをもつと大きく作りなおせ」「はツ」

(2) 手下のひとりがヘヤから出でまつていると、ビューン「デガー デガー」と、怪物がかえつてきました。

(3) 「おい、大きいくせにだらしがないな。グランドアイさまはおこっていたぞ。さア、こつちへ来い」「デガー デガー グオー」

(4) 「お前の体をもつと大きく作り直すのだ。そうだ、原子カクハンノーでトツゼンヘンイを起こしてやる。少しくるしいがガマンをしろよ」「デガー ガー」

(5) やがて怪物の体にはふといハリガネがつけられました。「いいか、それつ、みんなとおくはなれろ」強いデン流がハリガネをながれ

(6) バババババーガオーとびちる火花、立ちのぼるけむり。その中で怪物の体はみるみるふくれ上つていきます。

(7) 「これでいい。すばらしく大きくなつたな。さ、それならガンマアに負けることはないだろう。も一度いつてこい」「デガー オーッ」

(8) 怪物はふたたび空中魔城からとび立ちました。「ガオー ガーッ デガー デガーデー ガール」とすると、

(9) ゆくてにあらわれた一台のジェットキ。怪物の方をめざして全そく力でとんできます。のつてているのは怪人ガンマアです。

(10) 「やツ、あれは何だ。太郎がこのあいだなげとばした怪物にしてはすごく大きいぞ。よーし、あの怪物にむかつていこう」果して：